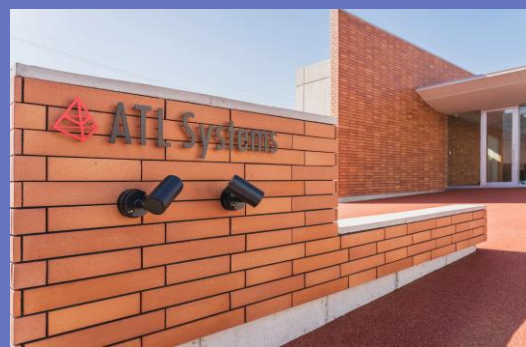




株式会社 エーティーエル システムズ



技術とアイデアが集まる甲府本社

- 本社所在地：山梨県甲府市太田町9番7号
- 事業概要：行政・教育ICTコンサルティング、システムインテグレーション、データ活用プロダクトを開発し、社会課題「0」へ技術で挑戦するIT企業
- 常時使用する従業員：・・・83名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：17.4億円（2024年12月期）
- 法人番号：7090001006840
- Web：https://www.atl-systems.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
佐藤 公紀

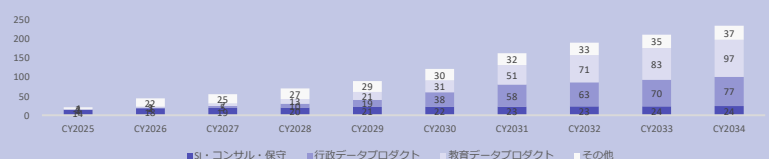
ICTのチカラで、すべての想いを“すごい未来”へ導く
With the power of ICT, we will lead all thoughts to "Amazing future"

行政や教育現場が保有する情報を業務処理ではなく、地域のすごい未来への根拠データとしてを目指し、創業しました。日本全国の自治体と教育機関を繋ぎ、保有するデータから地域を支える持続的価値を生み続ける「行政情報データ」「教育情報データ」のデータ駆動社会実現へITのProfessionalとして事業を展開してきました。このデータ駆動社会を支えるデータ分析基盤を日本から世界へ広げていくことで、社会課題「0」の世界へ、我々にしかできない挑戦をし続けていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上100億円達成に向け、行政・教育データプロダクトの開発と機能強化から行政+教育データを融合した公共データの確立を目指す



課題

- 導入コストを最小にした完全クラウド版プロダクトの開発（複数クラウド対応バージョン、データ標準連携用APIの開発）
- データ活用へのAI（LLM等）の最先端技術への拡張
- 日本全国展開への拠点新設及び人材の教育、確保
- 企業ブランド、プロダクトブランドの確立と展開（認知度向上）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- サポートエリアの拡大（西日本・北日本）
- デジタル庁・総務省・文部科学省が進めている統一プラットフォーム上での開発とクラウド展開
- 行政データと教育データを融合した公共データ活用プラットフォームへのアップデート
- メガクラウドベンダーの協業（AWS・Google・マイクロソフトなど）
- 既存SI・コンサル事業と連携した、トータルデータ活用ベンダーとして、企画から設計、構築、システム、運用、教育への展開（技術と人材への積極的投資）

実施体制

- 技術担当役員（CTO）及びリードエンジニアの新規雇用と品質管理部などプロダクトを支える体制へ、人材（HR）部門の社長直轄部門として意思決定の高速化を実現
- 全国展開をするための営業統括部門と担当役員の配置
- 東京オフィスを第2開発拠点として新たにエンジニアの東京採用と育成体制の構築
- 技術サポートと提携可能なパートナー企業とのグループ化（M&A含む）の検討